

がん患者・家族、県民のための公開講座

気い楽にがんを生きる～足し算命～

JA 愛知厚生連 海南病院 緩和ケア病棟医
『緩和ケア医が、がんになって』(双葉社)著者

大橋 洋平 氏

がんを患い何と5年が経った。発病時にはみられなかった転移が出現して現在も治療中。それでもいま生きているし、生きていきたい。こんな実際のがん体験ならびに35年続けている医者としての経験を届けたい。



『緩和ケア医が、がんになって』大橋洋平（双葉社）

開催日 2023年 **12月2日(土)**

時間 **13時～15時(受付12時30分から)**

場所 **和歌山県立図書館 メディア・アート・ホール**
(和歌山市西高松 1-7-38)

参加費 **無料**

お申込み **10月3日(火)**から裏面の申し込み用紙またはお電話で
お申込みください

和歌山県立医科大学附属病院 患者支援センター

TEL 073-441-0778 FAX 073-441-0862

※駐車場の台数がかぎられています。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※感染症の流行状況などにより中止になる場合がありますのでご了承ください。

主催：和歌山県立医科大学附属病院・和歌山県立図書館

がん患者・家族、県民のための公開講座

FAX 073-441-0862

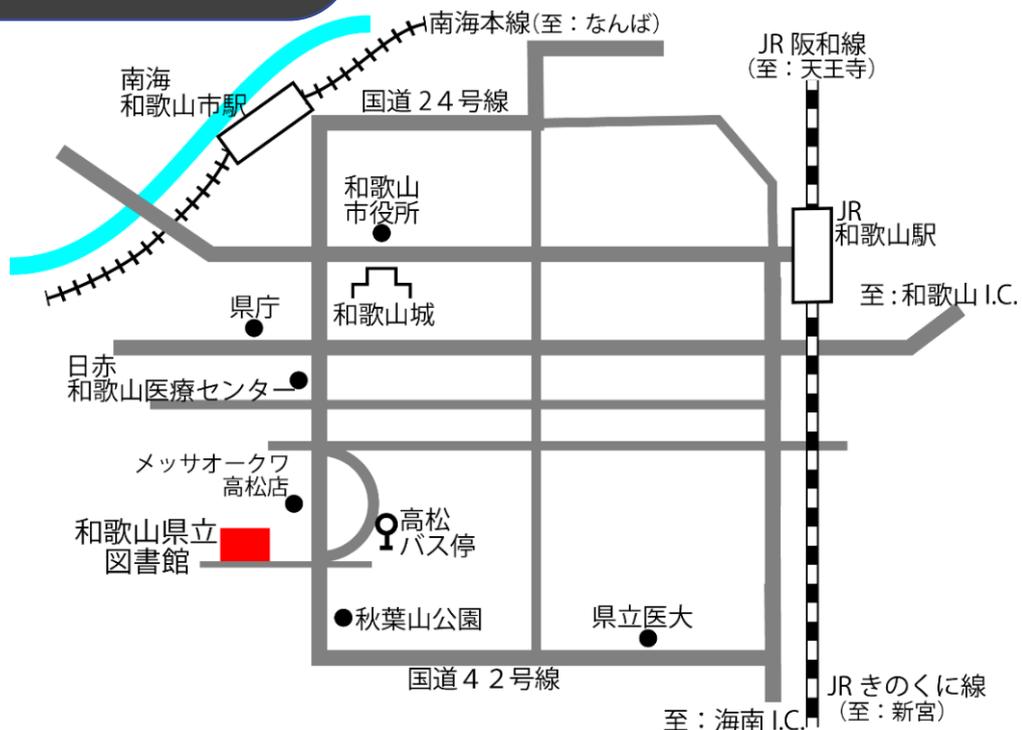
和歌山県立医科大学附属病院 患者支援センター宛

申し込み **10月3日(火)** からお願いします

お名前	電話番号	関係機関の場合 ご所属・職名

手話通訳の必要な方は、10月中にご連絡ください。

会場案内



※駐車場の台数がかぎられています。できるだけ公共交通機関をご利用ください。